



REHACARE 2024 国際リハビリテーション・福祉・介護機材展 ファイナルレポート

2024年9月25日～28日 / ドイツ・デュッセルドルフ

REHACARE 2024 - リハビリテーション、イノベーション、将来を見据えた 支援技術の提供のための最も重要なプラットフォーム

950 を超える出展者は **44,000** 名のビジターに対し自社製品・サービスを **REHACARE** で発表

9月25日から28日まで開催された REHACARE 2024 展示会は、リハビリテーションと介護の分野で最も重要な国際展示会である理由を改めて印象的に示しました。技術革新の舞台として、人々、アイデア、進歩を結び付け、明確な政治的推進力を設けます。



40 か国から 950 を超える国際的な出展者と 85 か国から 44,000 人の来場者を擁するこの展示会は、介護分野全体を魅了しただけでなく、革新的で効率的な介護医療の重要性を強く示すものでした。すべての人々の参加を促進することがいかに重要であるかを改めて強調しました。

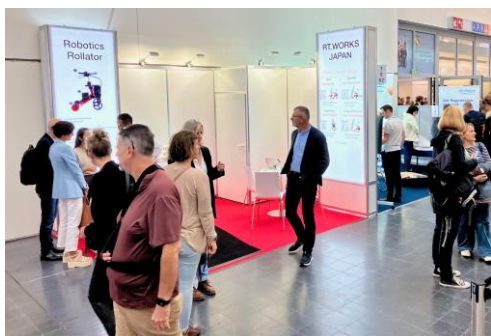
「REHACARE の成功の重要な要素は、さまざまな関係者間の交流です。つまり、患者様、メーカー、医療専門家、科学者、資金提供機関、医療用品小売業者、政治的意思決定者が集まり、革新的なソリューションを共同で開発し、推進しているのです」とメッセ・デュッセルドルフのマネージングディレクター、マリウス・ベルレマンは説明します。

「高齢化の推進とリハビリ対策の需要増加により、この分野でのイノベーションと投資が不可欠であることは明らかです。大幅に増加した海外からの来場者人数は、REHACARE がヨーロッパだけでなく国際的にも重要性を増していることを明確に示しています。来訪者数はパンデミック前の水準に戻り、私たちは大きな希望を持

って有望な未来を期待しています」と、REHACARE プロジェクト・ディレクター、H.ニーマンは付け加えました。

REHACARE はメーカー、専門家や業界関係者とコンタクトを開拓するために不可欠なフォーラムでもあるため、同展への介護福祉用品店や専門小売店からの来場も高い割合となりました。また、エンドユーザー、介護施設、医療施設との直接対話も多く、個々の懸案をより深く理解する機会も提供しました。これは様々な補助機器や介護機器を最適化し、可能な限り最高のサポートを今後提供するために非常に重要と言えます。

日本から今回は 4 社の出展参加があり、ヨーロッパを中心としたマーケティングや幅広く全世界のマーケット開拓を目指しての展示や商談を行いました。



そのうち初めて Rehacare でロボット系歩行器を出展した RT.ワークス株式会社は次のようにコメント。

「デモが実施できる体験型のブースとしたため、製品の内容を来場者に伝えることができ、効果的な展示ができました。欧州のみならずオーストラリア、インド、アメリカなど幅広い地域からのディストリビューターに来場いただき、今後の展開のきっかけを掴むことができました。」

10 年以上の継続出展で、高機能性クッションを出展した株式会社加地は次のようにコメント。

「今回、車いすをデザイン・販売しているアメリカのパートナーと共同出展という形を取った。車いすを見に来たバイヤーに当社のクッションも一緒に見てもらうことができ、逆も然りで単独出展の時に比べて両社ともより多くのバイヤーと商談することができた。また、いつもは車いすの手配



に時間を取られていたが、今回は彼らの展示品をそのまま利用することができたうえ、来場者には商品をより理解してもらいやすい展示が出来たと考えている。

パートナーにとっても単独で出展するより共同出展することでより多くの来場者を呼び込むことができ、質のよい商談が多くできたと言ってくれた。」

「動かすイノベーション」：

REHACARE の 1 つのハイライトは、ロボット工学や AI の活用から生まれる新しい移動補助装置に至るまで、未来志向の技術にありました。進行中のデジタル化と技術化は、リハビリテーションと社会参加において益々重要な役割を果たしています。ロボットとデジタルアシスタントシステムは、リハビリテーションのプロセスをサポートすることに限らず、障害を持つ人々が仕事にもっと積極的に参加できるようにします。

政治、ビジネス、スポーツ界の著名なゲスト

2024 年 9 月 26 日、ノルトライン ヴェストファーレン州のカール・ヨーゼフ・ラウマン労働保健社会大臣も REHACARE を訪れ、介護とリハビリテーションの分野における最新のイノベーションを直接体験しました。

9 月 28 日には、もう 1 つのハイライトとして、ボルシア・デュッセルドルフと著名な対戦相手による卓球のエキシビジョンマッチが行われました。パラリンピックのメダリストであるヴァレンティン・バウスやトーマス・シュミットベルガー、そして州都デュッセルドルフの市長でメッセ・デュッセルドルフ監査役会会長のシュテファン・ケラー博士がゲストとして出席しました。

イノベーション、相乗効果、成功 - ドイツ大手企業の声明

「REHACARE 2024 は、オットーボック (Ottobock HealthCare Deutschland GmbH) にとって再び非常に重要なイベントとなりました。展示会初日には、新世代の Exopulse Suit の世界初公開を祝いました。この革新的な医療機器は、神経疾患や線維筋痛症の患者がより良い生活の質を実現するのに役立ちます。来場者の方々が当社の他のソリューションにも大きな関心を示し、当社のブースで対面的な交流が行われたことに感激しました。私たちは共に、自立した生活を送るためのより多くの機会を創出しています。」

Ottobock HealthCare Deutschland GmbH マネージング ディレクター、Philipp Hoefler

「ホール 1 のスタートアップゾーンと組み合わせたロボット工学、AI、アシストスーツの分野におけるイノベーションの統合が本当に気に入りました。シニア業界関

係者や学生と話す絶好の機会となり、大手企業と若手イノベーターの間で価値ある相乗効果が生まれました。」

Entrance Robotics GmbH シニア セールス マネージャー、Chris Dunker

REHACARE 2024 の会期中の以下のハイライト動画をリンクよりご覧いただけます。

どうぞお楽しみください。

[Highlights of REHACARE 2024](#)



次回 REHACARE は 2025 年 9 月 17 日～20 日にデュッセルドルフで開催される。

REHACARE に関する日本でのお問い合わせは：

（株）メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：ラーベ・ベンヤミン

Tel.03-5210-9951 Fax.03-5210-9959

mdj@messe-dus.co.jp <https://rehacare.messe-dus.co.jp/>